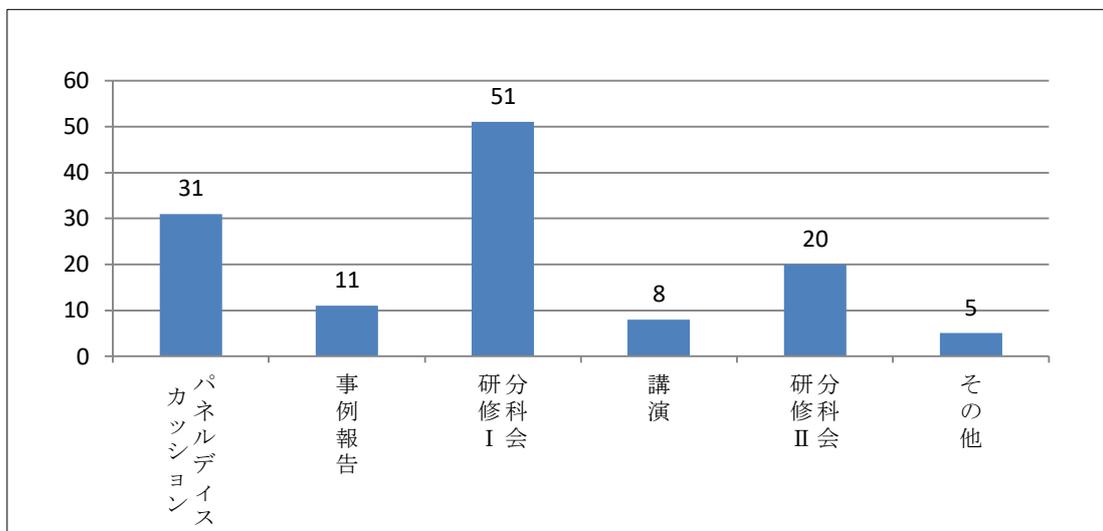


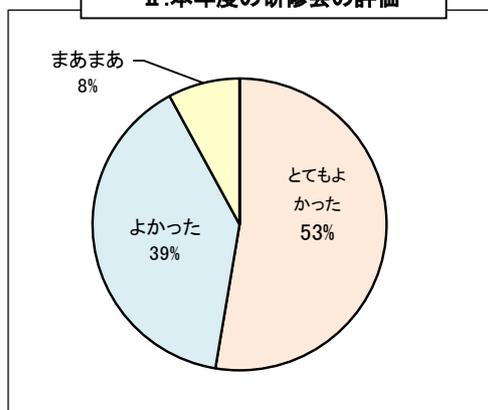
第19回「私立短期大学入試広報担当者研修会」アンケート集計結果

一般参加者数 89 名
 回答者数 85 名
 回答率 95.5 %

I. 本年度の研修会について、関心を寄せていた項目

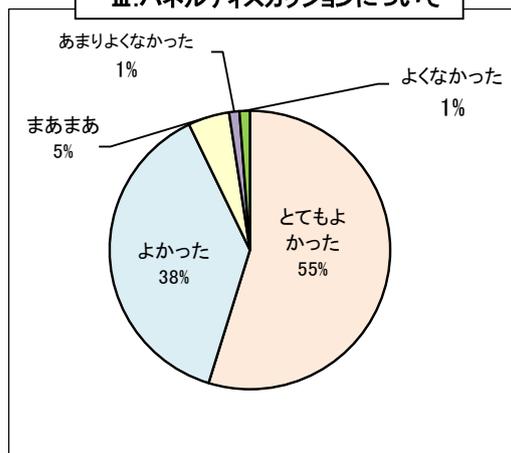


II. 本年度の研修会の評価



- いい雰囲気の研修会でした
- 様々な大学の実状も知り、大変参考になりました。
- 入試広報担当者に必要な基礎知識を得られるとても有意義な時間でした。
- 同じ悩みを持つ入試広報の方々と本音でお話してきた最高の時間でした。
- 他大学の現状、課題を伺うことができ、本学の状態と合わせができた。

III. パネルディスカッションについて



パネリスト: 大山社会労務士事務所

大山泰希氏

株式会社ケーハウ

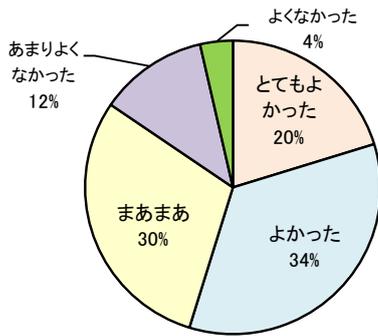
松本雄二氏

コーディネーター: 大阪城南女子短期大学

山田純委員

- 「専門学校」からの視点というのが新鮮で参考になった。
- 経験をもとにいろんな事例の本音を聞いたのが良かった。
- 専門学校や高校教員側のご意見を聞く機会があまりないので良かった。
- 専門学校から見える短期大学の募集活動(企業)の在り方について考えることができた。
- プロの広報(営業)マンの教育を受けたような貴重な時間となった。

IV.事例報告について

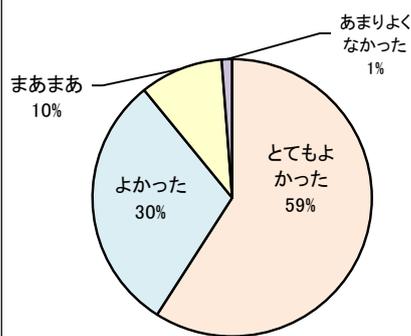


華頂女子高等学校

教諭・進路指導部長 河原智子氏

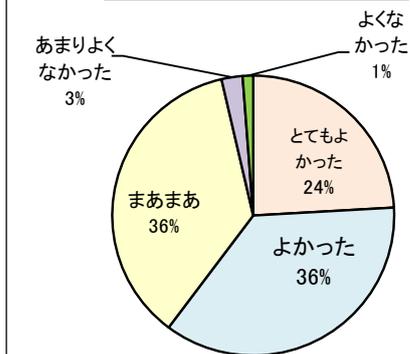
- 併設高校の考え方が分かり、連携の方法が分かった。
- 高校側で認識されている短大の良さを再認識させられた。
- 併設校の高校へのアプローチの参考にさせていただきます
- 併設校との関係性について考えさせられた。
- 進路担当の先生の現場のお話を聞くことができ良かったです。

V.分科会研修 I について



- 新しい情報が得られたし他大学のお話を聞いて本学のことを客観的に見ることができました。
- 短時間で考えをまとめ、自分の意見を相手に分かりやすく伝える訓練ができた。
- 他短大の入試改革の現状を知ることが出来ました。
- 色々な意見を聞いて良かった。
- 各短大の取組が成功・失敗も含めて知ることができ、有益でした。

VI.講演について

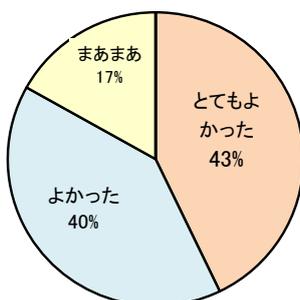


華頂短期大学

学長 中野正明氏

- 学長からの貴重なお話を聞く事が出来たので良かった。
- 学園全体での入試広報の必要性を感じた。
- 今後の課題について再認識できた。
- 現時点で抱えている疑問が解決された。
- 入試担当者業務の重要性を改めて認識しました。

VII.分科会研修 II について



- 短い時間だったが、分科会研修 I の振り返りをより深める内容だったので良かった。
- 本学でも取り入れたいと思う事例を見つけられた。
- 答えは出なくても、意見交換でも、大変有意義な時間となりました。
- 分科会 I で話せなかった方々と話せた。
- 他短大の事例で大変参考になりました。